



気高SGH通信

平成28年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール



No. 38 令和2年11月20日

宮城県気仙沼高等学校

海を素材とするグローバルリテラシー育成
～世界を舞台に活躍するスケールの大きな人材を目指して～

「地域社会研究」中間発表会

11月11日(水)5校時から7校時において、1学年「地域社会研究」中間発表会を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、壇上前に樹脂シートを貼った状態での発表会となりました。当日は東京海洋大学、宮城教育大学、宮城大学の先生方、NPO団体の方にアドバイザーとして来校いただき、また、東北大学災害科学国際研究所の先生はオンラインによる参加で、これまでの研究成果を発表しました。高校入学後、初めて発表する相手が初めてお目にかかる大人の方ということもあり、非常に緊張感に包まれた中での開催でした。発表後のアドバイザーの先生方の質問や指導助言は多面的でかつ奥深いものばかりで、これからの生徒の研究活動に必ずや生きてくるものと感じました。休憩時間に先生方に積極的に質問する生徒の姿が見られ、「専門家」と接する活動が生徒の意欲をさらに高める1日となりました。



「第2回台湾に関する講演会」

11月17日(火)、南三陸町在住の佐藤金枝さんを講師にお招きして、2年4組創造類型38名を対象に「第2回台湾に関する講演会」を開催しました。1回目の7月の講演会では台湾の文化を中心に紹介していただきましたが、今回は中国語の発音や簡単な自己紹介、台湾の高校に宛てたメッセージカードの書き方を教えて頂きました。台湾の高校との交流会に向けて、理解を深める良い機会となりました。生徒の及川澄恵さんは「自己紹介やひまわりの約束の中国語バージョンなど様々なことに取り組むことができたので、とても貴重な経験になった。もともと中国語に興味があり自分で調べたり本を読んだりしたことがあったので、その内容がでてきたり実際に中国出身の方に発音を指導して頂くことができて嬉しかった。歌の練習を頑張りたい」と感想を述べていました。

